2016 年 4 月 27 日　10:30
「熊本地震」減災センター被災地調査第 9 報

土木学会西部支部　平成 28 年熊本地震緊急災害報告（第 9 報）

熊本大学大学院先端科学研究部	教授	松田泰治
同上	教授	山尾敏孝
同上	教授	松田博貴
同上	教授	柿本竜治
同上	教授	溝上章志
同上	教授	大本照憲
同上	教授	辻本剛三
同上	准教授	葛西　昭
同上	准教授	藤見俊夫
同上	准教授	星野裕司
同上	学術研究員	増山晃太
熊本大学政策創造研究教育センター	准教授	円山琢也
同上	准教授	田中尚人
熊本大学減災型社会システム実践研究教育センター	客員教授	北園芳人
同上	特任准教授	鳥井真之
同上	特定事業研究員	稲本義人
九州大学大学院工学研究院	准教授	梶田幸秀
同上	助教	玉井宏樹
同上	助教	崔　準ホ
九州大学大学院工学府	技術職員	山崎智彦
長崎大学大学院水産・環境科学総合研究科	准教授	吉田　護
熊本高専　建築社会デザイン工学科	准教授	上久保 祐志
同上	准教授	松家 武樹

目　次

１．地震の概要
２．熊本市上通・下通の被災状況
３．南阿蘇・塩井社水源の状況

１．地震の概要

4 月 14 日 21 時 26 分以降に発生した震度 6 弱以上を観測した地震（4 月 26 日 15 時現在）

発生生時刻	震央地名	マグニチュード	最大震度
4 月 14 日 21 時 26 分	熊本県熊本地方	6.5	7
4 月 14 日 22 時 07 分	熊本県熊本地方	5.8	6 弱
4 月 15 日 00 時 03 分	熊本県熊本地方	6.4	6 強
4 月 16 日 01 時 25 分	熊本県熊本地方	7.3	7
4 月 16 日 01 時 45 分	熊本県熊本地方	5.9	6 弱
4 月 16 日 03 時 55 分	熊本県阿蘇地方	5.8	6 強
4 月 16 日 09 時 48 分	熊本県熊本地方	5.4	6 弱

14 日 21 時 26 分の地震以降、26 日 15 時 00 分現在、震度 1 以上を観測する地震が 917 回発生

震度 7：2 回	震度 6 強：2 回	震度 6 弱：3 回
震度 5 強：3 回	震度 5 弱：7 回	震度 4：77 回
震度 3：203 回	震度 2：396 回	震度 1：224 回

熊本県内の被災状況：死者 63 名、行方不明 1 名、重傷 273 名、軽傷 1060 名（4 月 26 日 9:00 現在）
：全壊 1,750 棟、半壊 1,715 棟、一部損壊 2,537 棟
：避難者数 47,032 名、避難所数 534 箇所

〔参考・引用資料〕
気象庁「報道発表資料：平成 28 年 4 月 26 日 15 時 30 分」
熊本県「平成 28 年（2016 年）熊本地震に係る被害状況等について（第 24 報）：平成 28 年 4 月 26 日 11 時 30 分」

２．熊本市上通り・下通りの被災状況（溝上章志・まちなか工房）

工学部まちなか工房のスタッフでは熊本市中心市街地のメインストリートである上通，下通，新市街，銀座通り沿線のビルの被害状況を調査した．商業ビルに大きな被害はなく，商品の重量が大きくない衣料品店を中心に，すでに半数以上の商店が営業を開始している．街角では来街者に無料の炊き出しをしているレストランも数件あります．古い低層の商店の壁面がはげ落ちたり，アーケードと建物との境界が開いたり，歩道とビルとの境界をつなぐパネルが割れていたりする．

（1）上通

辛島町への地下道の地割れ

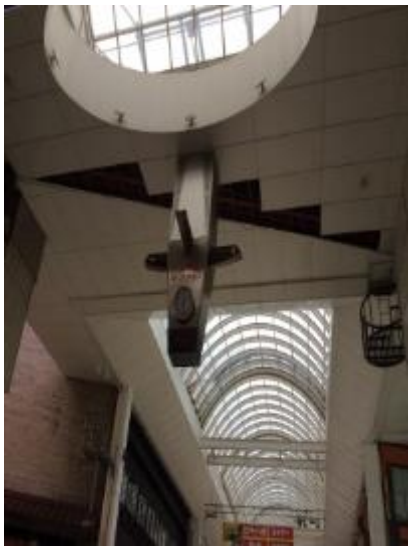
ジャスマックビル

上通り YMCA 看板落下跡

村上屋ビル

（2）下通

ヨネザワ 2F ガラス



天井のパネルが落ちている

ビッグエコーアーケード天井

三国屋ビル壁 Y!mobile 看板回りヒビ

七福屋壁タイル剥がれ

マキノ手芸店東壁

３．南阿蘇・塩井社水源の状況（田中尚人）

熊本大学を 11:30 に出発し，南阿蘇村河陽下田にある写真家の長野良市氏のオフィス「アースライブラリー」に向かう．途中の道路も次々と復旧されていた．到着は 13:30．長野氏が 20 分後に帰宅とのことで，東下田にある塩井社水源に向かう．事前に長野氏から「塩井社水源の水が涸れている」との情報を受けており，その確認に．14 時から 45 分程度，長野氏と南阿蘇村の被災状況，既に復興拠点化していた「アースライブラリー」の役割，今後の復興計画などについてお話をうかがう．15 時から 30 分程度，長陽大橋，南阿蘇橋周辺の視察．16:30 南阿蘇村久木野庁舎を訪れ，藤見先生が懇意にしている南阿蘇村役場の方を訪問．18 時帰学.

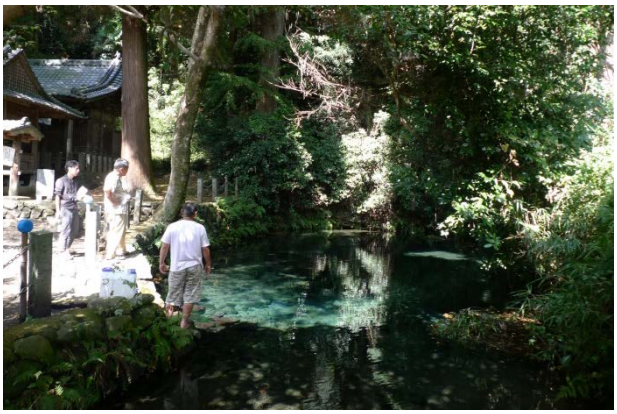


図１　かつての塩井社水源（2013.10.10）

図２　塩井社水源（2016.4.26）

図３　倒壊した塩井社神社の社殿

図４　水の涸れた塩井社水源

図５　長陽大橋付近（白川第一橋梁）

図６　長陽大橋直上流，地形が変化

図７　栃木温泉小山旅館前落石

図８　車中から西原村の被災状況